

高パフォーマンスで実現した 設計と施工のワークフローの統合

建設業界で 160 年の歴史を誇るオランダ企業の Dura Vermeer 社は、オランダ国内の建設会社のトップ 3 に入ることを目指しています。同社はこの目標を達成するために、BIM の導入にフォーカスして取り組んでいます。そして Autodesk BIM Collaborate Pro が、その戦略で重要な役割を果たしています。

Dura Vermeer 社は、デジタル テクノロジーによって設計フェーズからワークフロー全体を統合することで、プロジェクトの透明性を高め、関係者間のコラボレーションを強化し、設計プロセスを加速させ、施工プロセスを効率化することに成功しました。同社は、エラーに起因するコストを毎年 10% ずつ削減することを目指して、プロセスの改善方法を常に模索しています。

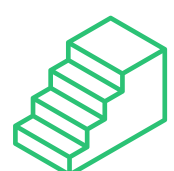
成果



着工までのプロジェクト期間を
25% 短縮



プロジェクト全体で、設計の手戻り
と、エラーによるコストを削減



サブコン向けのトレーニング
プロセスを加速

“ (Autodesk BIM Collaborate Pro を使用することで)、プロジェクトにおける変更が大幅に低減し、施工可能な設計の作成が迅速化し、プロジェクト開始時の IT 作業を完全に削減できました ”

Dura Vermeer 社 BIM マネージャー/Sander de Zee 氏

活用事例

Dura Vermeer 社のアプローチ

コーディネーションの成功

13 人のモデラー間で作業を調整

Dura Vermeer 社は、南ホラント州の「Huis van Delft」の住宅建設プロジェクトで、複雑な設計を 1 つのデジタル モデルに統合し、技術的な施工可能性をテストすることを、プロジェクトに携わるすべてのパートナーに求めました。

そして同社は Autodesk BIM Collaborate Pro* を使用して、プロジェクトの各フェーズにおけるサブコン間のコラボレーションを指揮しました。そして施工作業が始まるまでに、コミュニケーションや意思決定を改善し、モデルの品質を大きく高めることができました。

*「BIM 360 Design」から「BIM Collaborate Pro」へと名称が変更しました

サブコンのオンボーディングが加速

新しいツールのトレーニングを 迅速かつ効果的に実施

プロジェクト成功の鍵は、合理的かつ透明性の高い方法で調整やリスク管理を行うことにあります。そこで Dura Vermeer 社は、新しいツールのトレーニングをプロジェクト チームに対してしっかり行う必要がありました。

同社は Autodesk BIM Collaborate Pro のトレーニングを実施してユーザーのスキルを高め、ソフトウェアを効率的に導入することに成功しました。サブコン各社は、実際のプロジェクトにおける実践的なトレーニングで、Autodesk BIM Collaborate Pro を新しいプロジェクトに導入するために必要な知識とスキルを身につけました。

メリット

Dura Vermeer 社の アプローチの主なメリット



関係者間の調整が合理化



サブコンのオンボーディング
が効率化



スケジュールが加速

“ デジタル化によって建設プロセスが改善し、顧客満足度が向上します。私たちは今後、BIM をチェーン全体へと展開し、このメリットをさらに拡大させようと考えています ”

Dura Vermeer 社 取締役/Ronald Dielwart 氏